

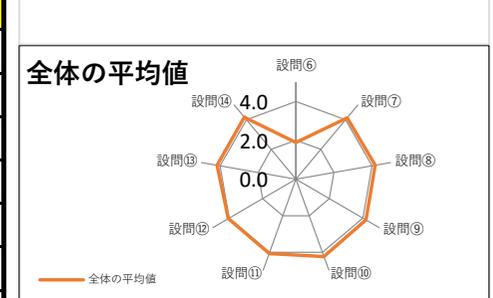
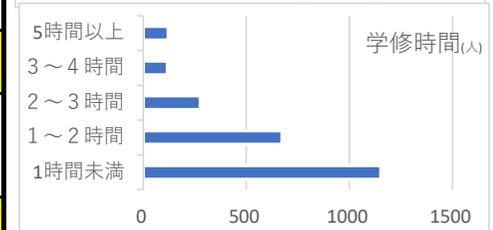
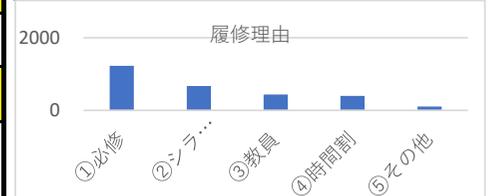
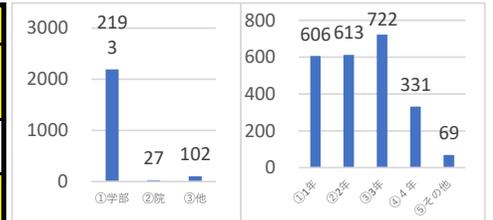
【学部】愛知文教大学 2022年度秋期 授業評価アンケート集計結果

■アンケート回答者数 2341 人
 受講者数 3345 人
 回答率 70% 全開講科目数 185 ”120科目”

〈補足〉
 1. 評価平均は、評価1×1、評価2×2、評価3×3、評価4×4、評価5×5として計算し、無回答は計算対象からはずしてあります。
 2. 受講者数は、アンケート実施科目の履修登録者数を合計しています。

■設問別評価集計表

アンケート設問内容		全体の平均値	評価構成(件数)				
			①学部	②院	③他		
設問①	所属<①学部 ②大学院 ③その他>		2193	27	102		
		全体の平均値	①1年	②2年	③3年	④4年	⑤その他
設問②	学年<①1年次 ②2年次 ③3年次 ④4年次 ⑤その他>		606	613	722	331	69
		全体の平均値	①一般	②留学生	③社会人		
設問③	学生区分<①一般学生 ②留学生 ③社会人学生>		1540	755	28		
		全体の平均値	①3回以下	②4回以上	③教員	④時間割	⑤その他
設問④	あなたは、この授業を公欠を除いて何回欠席しましたか。 <①3回以下 ②4回以上>		1893	202	208	15	23
		全体の平均値	①必修	②シラバス	③教員	④時間割	⑤その他
設問⑤	あなたが、この授業を履修した理由は何ですか。(複数回答可) ①必修科目・必修科目だったから ②シラバスを読んで興味を持ったから ③この教員の授業を受けたかったから ④時間割を作る上で都合良かったから ⑤その他>		1231	672	437	397	108
		全体の平均値	1時間未満	1～2時間	2～3時間	3～4時間	5時間以上
設問⑥	この授業に対する1回分(90分)あたりの事前事後学習(宿題を含む)は、平均してどれくらいですか。 ①1時間未満 ②1～2時間未満 ③2～3時間未満 ④3～4時間未満 ⑤4時間以上>	1.9	1152	673	277	117	122
		全体の平均値	評価1 そうでもない	評価2	評価3 どちらともいえない	評価4	評価5 大賛成そう思う
設問⑦	担当教員は、この授業の学習目的や必要性を十分に説明してくれましたか。	4.1	96	48	422	685	1090
設問⑧	担当教員は、この授業が理解しやすいように、教え方(教材や実演など)の工夫をしていましたか。	4.2	78	66	379	679	1139
設問⑨	担当教員は、学生からの質問やレポートなどの提出物に対して、よく対応(フィードバック)してくれましたか。	4.2	78	49	419	618	1177
設問⑩	担当教員は、この授業をシラバスの計画にそって行いましたか。	4.2	64	41	370	668	1198
設問⑪	あなたは、この授業を、やる気を持ってまじめに受けることができましたか。	4.1	83	78	468	686	1026
設問⑫	あなたは、この授業を受けて、その内容に興味を持ち、学習したい気持ちが増えましたか。	4.0	82	90	469	688	1012
設問⑬	あなたは、この授業を受けて、新しい知識、技術、能力を得ることができましたか。	4.2	73	55	396	725	1092
設問⑭	あなたは、この授業に満足しましたか。	4.2	77	62	403	662	1137



2022（令和4）年度 秋期「授業調査アンケート」実施報告（分析と考察）

FD 委員会

1. アンケート期間

- ・3Q科目 : 2022年11月10日（木）～11月18日（金）
- ・4Q及び第2セメ科目 : 2023年1月17日（火）～1月23日（月）
- ・秋期集中科目 : 2023年2月14日（火）～3月10日（金）

2. 実施方法

- ・最終授業時に20分程度の時間をとり、授業内で実施。その際、教員・学生は途中退室せず、授業終了時刻まで教室に残る。回答は教務システム「Active Academy」上でおこなう。

3. 調査項目

1. 所属<①学部 ②大学院 ③その他>（必須）
2. 学年<①1年次 ②2年次 ③3年次 ④4年次 ⑤その他>（必須）
3. 学生区分<①一般学生 ②留学生 ③社会人学生>（必須）
4. あなたは、この授業を公欠を除いて何回欠席しましたか。<①3回以下 ②4回以上>
5. あなたが、この授業を履修した理由は何ですか。（複数回答可）<①必修科目・必履修科目だったから ②シラバスを読んで興味を持ったから ③この教員の授業を受けたかったから ④時間割を作る上で好都合だったから ⑤その他>（必須）
6. この授業に対する1回分（90分）あたりの事前事後学習（宿題を含む）は、平均してどれくらいですか。<①1時間未満 ②1～2時間未満 ③2～3時間未満 ④3～4時間未満 ⑤4時間以上>（必須）
7. 担当教員は、この授業の学習目的や必要性を十分に説明してくれましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そう思う>（必須）
8. 担当教員は、この授業が理解しやすいように、教え方（教材や実演など）の工夫をしていましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そう思う>（必須）
9. 担当教員は、学生からの質問やレポートなどの提出物に対して、よく対応（フィードバック）してくれましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そう思う>（必須）
10. 担当教員は、この授業をシラバスの計画にそって行いましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そう思う>（必須）
11. あなたは、この授業を、やる気を持ってまじめに受けることができましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そ

う思う>(必須)

12. あなたは、この授業を受けて、その内容に興味を持ち、学習したい気持ちが増しましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そう思う>(必須)
13. あなたは、この授業を受けて、新しい知識、技術、能力を得ることができましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そう思う>(必須)
14. あなたは、この授業に満足しましたか。<①まったくそう思わない ②あまりそう思わない ③どちらとも言えない ④おおむねそう思う ⑤大変そう思う>(必須)
15. この授業に対する感想を記してください。(自由記述)

4. 前回(2022 春期)からの変更点

- ・アンケートの回答率アップのための改善策案として、アンケート実施期間中、毎日、非常勤講師を含む全教員の出勤簿に、アンケート喚起の案内チラシを挟みこむ。

5. アンケート結果の分析と考察

- 1) まず、本アンケートの全体回答率について。前回 2022 春期(66.0%)まで3期連続でダウンしてきたため、今回から「アンケート実施期間中、毎日、非常勤講師を含む全教員の出勤簿に、アンケート喚起の案内チラシを挟みこむ」という改善策を実施した。その効果があったためか、今回 2023 秋期の回答率は70%にまで回復した。(4期前、2021 春期の回答率は78.3%)
- 2) 調査項目 5「あなたが、この授業を履修した理由は何ですか。(複数回答可)」について。②「シラバスを読んで興味を持ったから。」の回答割合は、2021 秋期 25.1%→2022 春期 32.2%と上昇傾向にあったが、残念ながら今回 2022 秋期は28.7%にダウンした。しかし、③「この教員の授業を受けたかったから」の回答割合は、2021 秋期 18.6%→2022 春期 18.4%→今回 2022 秋期 18.7%と、回復傾向が見られた。
- 3) 調査項目 6「この授業に対する1回分(90分)あたりの事前事後学習(宿題を含む)は、平均してどれくらいですか。」について。全体の平均値(学習時間)は、2021 秋期 2.1時間→2022 春期 1.9時間→今回 2022 秋期 1.9時間であり、ほぼ横這いであった。本年度、コロナ禍以降のオンライン授業から対面授業に切り替わり、全体的に課題数が減ってきていることが要因か。
- 4) 調査項目 7から調査項目 9までは、担当教員の授業への取り組み姿勢に関する設問であるが、それぞれ平均値は、項目 7「担当教員は、この授業の学習目的や必要性を十分に説明してくれましたか。」が 2022 春期 4.0→2022 秋期 4.1、項目 8「担当教員は、この授業が理解しやすいように、教え方(教材や実演など)の工夫をしていましたか。」が 2022 春期 4.1→2022 秋期 4.2、項目 9「担当教員は、学生からの質問やレポートなどの提出物に対して、よく対応(フィードバック)してくれましたか。」が 2022 春期 4.1→2022 秋期 4.2 と、全てアップした。
- 5) 上記に見られた教員の授業への取り組み姿勢への評価アップに呼応するように、調査項目 12「あなたは、この授業を受けて、その内容に興味を持ち、学習したい気持ちが増しましたか。」が 2022 春期 3.9→2022 秋期 4.0、調査項目 13「あなたは、この授業を受けて、新しい知識、技術、能力を得ることができましたか。」が 2022 春期 4.0→2022 秋期 4.2、調査項目 14「あなたは、この授業に満足しましたか。」も 2022 春期 4.1→2022 秋期 4.2 へと、学生の学修意欲に関する設問のポイントがアップしており、教員たちの努力が学生たちの学習意欲向上に還元

されている良い循環が見られた。

以上